



第十八回日本男性会議

メンズリブ・男性運動って何なん?!! ー アカデミズム・政府に騙されないで!!ー

時 2024年11月3日 (日) 10:00~20:30

今、日本はレプリコンワクチンで世界の実験場にされつつあります。いかに人々を支配し、人口削減につなげるか・・・その実験として日本が選ばれています。なぜこんなことになったのでしょうか。今だけ金だけ自分だけと言う金融エリートたちが政府やメディアを支配し、その支配に乗った財界やアカデミズムがそんな権力に抵抗することもなく迎合し、人々が権力に抵抗する力を持たぬよう無知の勧めを続けてきたからでしょう。力あるものには逆らうべきではない、逆らうものは反社会的陰謀論者だとの印象操作です。残念ながらジェンダーをめぐる状況もその流れに巻き込まれています。被害者とされる女たちも加害者とされやすい男たちも、性差別という言葉に乗せられて一人一人の人権が奪われ続けてきました。特に男性運動については正しい評価も研究もなされず、多くの男性研究者はフェミニストに迎合し、男を抑圧する差別者に成り下がっています。残念ながらメンズリブもその謗りを免れません。今回の男性会議では、男性を抑圧する男性運動ではなく真に男性解放を目指して活動してきた当事者にその思いや体験を語っていただくこととしました。

所 京都府京都市下京区梅湊町83-1

ひと・まち交流館 京都 参加費 ¥1,500

(男女を問わず誰でも、子供連れでも参加できます。)

(ただし保育はありませんので、各自安全には配慮してください。)

プログラム

9:45 開場 受付

10:00 ~ 11:00 基調講演 日光 「日本の男性運動について」

11:10 ~ 13:30 パネルトーク 「我が国のメンズリブ・・・実は」

日光 味沢 川島 佐藤 他当事者

コーディネイター 味沢 道明 (日本家族再生センター、メンズカウンセラー)

14:30 ~ 16:30 パネルトーク II : 「男はつらいよ!」

味沢 道明 男女当事者

16:45 ~ 18:30 フロアセッション

18:45 ~ 20:30 交流会



主 催 メンズカウンセリング協会

共 催 日本家族再生センター

問い合わせ 参加申し込みは (当日参加可)

メンズカウンセリング協会 第17回日本男性会議実行委員会事務局
埼玉県さいたま市南区南浦和3-44-B-102 (東京事務局)

e-mail yoshirin.sato@gmail.com

〒607-8411 京都市山科区陵大津畑町38-3 (京都事務局)

日本家族再生センター内 Tel 075-468-3034

e-mail jafarec2003@nifty.com

☆プロフィール☆

日光



昭和の最末期に生まれた男性です。

マスキュリズム（男性差別撤廃のための思索と運動）に少年期から関心をいだき、長年にわたり囚われ続けています。『他者・社会にとって都合のよい女らしさや女性役割を強要されること』は、とても辛いことだろうと思います。いっぽう私は、『他者・社会にとって都合のよい男らしさや男性役割を強要されること』がとても嫌で、10代の頃から抗っています。ジェンダー平等を実現するために、社会（女性も含む）として後者にも正対して欲しいとずっと思っています。

味沢 道明



1954年広島県生まれ。北里大学獣医科卒。1988、サラリーマン生活10年でギブアップ。専業主夫からパート主夫に。自然派料理教室のかたわら、日本の男性運動をリード、加害者の脱暴力支援を開始。メンズ仲間と1995メンズセンター開設、1995「男」悩みのホットライン開設、1998非暴力研究会設立、1998メンズサポートルーム開設代表、2003日本家族再生センター設立 所長、加害被害、性別、年齢にかかわらず、困難の渦中の当事者のためのさまざまなサポートを提供。2005 第一回日本男性学会議開催、2008メンズカウンセリング協会設立 理事。著書ほか：『料理も暮らしもいい・かげん』、『殴るな!』『脱暴力のためのファシリテート』、『メンズカウンセリング実践』『DVは なおる』『DVは なおる 続』など。現在前立腺癌Stg4 で癌と共生中。メンズカウンセラー

川島 康史



1963年栃木県生まれ。学校法人の職員として長年勤務してきたが、さしたる成果もあげることなく、また、「男」の責務を果たすことも無く、早期定年退職を選択。一方で、40歳頃に、味沢さんと出会って以降、手紙相談員や電話相談員などなどに従事し、そんな鬱々とした思い?を昇華するため、のような人生をぼちぼち送っているのか。自分を面白くない人間と思っているので、妙な人と出会うことが楽しみ。メンズカウンセリング協会理事・事務局担当。メンズカウンセラー

佐藤 義則



1964年生まれ 山形県にてサラリーマンの家庭に生まれる。

32歳で2児のシングルマザーと結婚するも2年後に離婚

36歳の時に仕事と恋愛の問題から自殺未遂。

42歳で再婚し2人の子供に恵まれたが10年後の2015年に自身のDVにより家庭が崩壊。

その時から家族再生センターに関わり現在に至る。メンズカウンセラー